

# 第39回全日本少年サッカー大会愛知県大会 兼 第43回愛知県少年サッカー大会要項



1. 主催 公益財団法人日本サッカー協会／公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団  
読売新聞社／公益財団法人愛知県サッカー協会
2. 主管 公益財団法人愛知県サッカー協会4種委員会
3. 後援 日本テレビ放送網／報知新聞社／愛知県教育委員会／愛知県体育協会  
中京テレビ放送
4. 特別協賛 YKK／花王
5. 協賛 日本マクドナルド／コカ・コーライーストジャパン /日清オイリオグループ／  
ゼビオ／ゆうちょ銀行／ベネッセコーポレーション
6. 協力 モルテン
7. 期日及び会場  
・トーナメント1・2回戦11月8日(日)<4会場> 名古屋・知多・西尾張・西三河会場  
・準々決勝11月15日(日)<豊田市運動公園陸上競技場>  
・準決勝・決勝トーナメント11月29日(日)<小牧パークアリーナ>  
準決勝9:30 決勝11:00
8. 大会役員  
大会委員長 鈴木 登  
大会副委員長 越山 彰 加古 眞 徳田 康 宮崎 亨  
大会委員 山内 一乗 新美 政志 伊藤 利之 石黒 幸朗 長江 勝郎  
恒川 正雄 岡田 秀美 青木 宏憲 高橋 渉 川井 康弘  
運営委員長 梶田 哲久  
運営副委員長 市川 豊  
運営委員 深井 晃 味岡 広 原田 直季 竹内 久訓 福田 守高  
佐藤 直人 舎川 智彦 二ノ宮 信晴 今井 里佳 富田 冬生  
競技委員長 小居 正男  
競技副委員長 山田 徹治  
競技委員 権田 武史 久保田 隼也 久野 修二 鈴木 了三 加藤 博文  
市川 幸造 黒田 哲生 内山 雄一郎 山口 高史 伊藤 達也  
審判委員長 杉浦 忠行  
審判副委員長 大石 公也  
審判委員 平井 英樹 森 毅 杉浦 一輝 坂部 博幸 下中 義大  
松田 聡  
規律委員長 梶田 哲久  
規律委員 市川 豊 小居 正男 杉浦 忠行 深井 晃 味岡 広  
原田 直季 竹内 久訓 福田 守高 佐藤 直人
9. 参加資格  
(1) 2015年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)及び選手であること。  
参加チームは単一「加盟チーム」に限られ、年間を通じて継続的に活動していること。  
(2) 参加選手は、写真が添付されている2015年度選手証(手続き上未着の場合は2014年度)を持参し、試合会場でチェックを受けなければならない。  
(3) 出場チームの指導者は内1名以上が公益財団法人日本サッカー協会公認D級コーチ以上の資格を有すること。  
(4) 地区大会から県決勝大会に至るまでに、同一参加選手が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。

(5) 大会参加者は必ずスポーツ安全保険に加入していること。加入のない選手は参加できない。

10. 出場枠

東三河	西三河	名古屋	知多	東尾張	西尾張	計
4	7	6	4	6	5	32

注)'14/12末 登録人員を基に  
県4種理事会で決定

11. 試合上の注意

- (1) 各地区予選を勝ち抜いた32チームのトーナメントを行う。
- (2) 試合時間は20分-10分-20分とし同点の場合は、3名によるPK戦で決する。
- (3) 決勝のみ同点の場合5分-5分の延長戦を行う。それでも決しない場合はPK戦を行う。

12. 大会注意事項

- (1) 大会試合規則は2015年度財団法人日本サッカー協会8人制サッカー規則の規則に準ずる。
- (2) 試合登録選手は16名とし選手交代は8名(自由な交代を採用する)までとする。
- (3) 試合球は4号球とし各チーム持参する。  
本大会の準々決勝・準決勝・決勝の試合球はモルテン製(少年用4号球)を使用する  
(主催者用意)。
- (4) ユニフォームは正副2着4色用意し背・胸に番号をつける。
- (5) 警告は通算2回受けると次の試合には出場できない。退場はその試合と次の試合は出場できない。  
その後の処置については4種委員会規律委員会にて決定する。  
競技者が退場を命じられた場合は交代要員の中から競技者を補充することができる。
- (6) 競技中の傷害について応急処置はするが事後の処置は各チームの責任で行う。
- (7) ベンチには監督1名、コーチ2名、控え選手8名のみ入ることができる。

13. 大会参加費

- (1) 1チーム 3,000円(監督会議当日に徴収)

14. 組合せ

- (1) **大会組合せは10月30日(金)「ウインクあいち903(19時～)の監督会議にて決定する。**

15. その他

- (1) 1日目の1・2回戦(3人制)は必ず審判員を2名帯同し、次の試合の審判を行う。2日目の準々決勝戦以降(1人制)の審判員は主催者において担当する。帯同がない場合は規律委員会の審議対象となり以後の大会の参加ができなくなる。
- (2) 審判員は必ずワッペンを胸につけ審判証を持参する。  
無資格の審判員は認めない。4級以上の資格を取得した者のみ審判員として認める。
- (3) 優秀選手12名の選考は、ベスト4のチームから選考委員が選考する。
- (4) 雨天決行であるがやむを得ず中止にする場合(全県下に暴風警報・大雨警報:HP参照)がある。
- (5) チーム事情による日程の変更や会場の変更は一切認めない(学校行事を含む)。
- (6) 本大会の優勝チームが全日本少年サッカー大会決勝大会(12/25～12/29)に参加する。
- (7) 県大会におけるトーナメントの1・2回戦の試合会場は地区4会場で開催する。
- (8) 地区委員長はその会場を10月11日(日)までに小居競技委員長へ報告する。

**【エントリー表提出期限】 10月13日(火)厳守 FAXは不可。**

16. エントリー表送付先

- (1) 『各地区委員長』宛に、メールで送付する。  
(各地区委員長は、エントリー表をチェックした後、梶田委員長、小居競技委員長へ送付する)  
なお、エントリー表の書式は、Excel版とする。  
その他、不明な点については、地区委員長と連絡をとる。 携帯電話 090-4219-5270

《お願い》

登録番号(エントリー表のみ)・背番号・ポジション等の掲載について選手本人と保護者の承諾を必ずとってください。承諾が得られない場合は、その旨をエントリー表に記入し、別紙にて報告してください。なお、本エントリー表は、大会終了後4種委員会にて責任を持って処分いたします。